

**CROWN  
BIOSCIENCE**  
Together with **MBL**

# OmniScreen™

細胞株を用いた大規模な薬剤スクリーニング

細胞株を利用して大規模スクリーニングを行うことにより、リード化合物研究を推進し、医薬品候補を得ることができます。OmniScreenで薬剤開発の早い段階で、薬剤の抗腫瘍活性データを取得することにより、抗がん薬の開発の確度を高めることができます。

- 迅速にスケール調整可能な細胞株バンクを利用することで、時間を節約し、創薬プロセスの早い段階で信頼できる情報に基づいた決定を下すことができます。
- 高品質の細胞株を使用して、完全なSTRデータがあり、マイコプラズマの汚染もないので非常にノイズの少ないデータが得られます。
- 試験システムは高い一貫性があるものを採用し、非常に統制の取れた96または384ウェルのシステムを使用しています。このシステムで、キナーゼ阻害剤、エピジェネティクスモジュレーター、低分子および高分子薬物のような幅広い種類の薬剤評価が可能です。
- 柔軟性の高いモデルの選択により、500モデル以上の広範なコレクションから、50あるいはそれ以上のがん細胞株を選択できます。
- オンラインのXenoBaseデータベースを使用することで、治療標的を参考にしてモデルを選択できます。このデータベースには、詳細なゲノム情報、遺伝子発現および薬理効果のデータが含まれます。
- 品質管理に利用可能な比較データにより信頼性の高いデータが取得可能です。
- 薬剤併用試験・スクリーニングの豊富な経験があり、独自のCrownSyn™を用いた薬剤コンビネーション分析サービスを提供可能です。
- 経験豊富なバイオインフォマティクスチームが、新規ターゲットやバイオマーカーの探索をサポートします。
- 同種の細胞株によって樹立したCDXモデルを利用することで、*in vitro*から*in vivo*試験へのシームレスな移行が可能です。

4つのユニークな細胞株パネルを選択可能:

- OmniPanel: 450以上の細胞株があり、その種類は現在も増えています。
- XenoSelect: 170以上の細胞株があり、それぞれに適合するCDXマウスモデルがあるため、*in vivo*試験への迅速な移行が可能です。
- RRNAseqPanel: 190以上の細胞株があり、RNAseqデータがあるため、標的識別に使用可能です。
- PrimePanel: PDXモデルに由来する30種類以上の初発がん細胞株で、臨床効果の予測能を向上させることができます。現在もコレクションは増加し続けています。

### 細胞株を用いた化合物スクリーニング

